

演奏者プロフィール

きむら さあや

木村 紗綾(ヴァイオリン)

3歳よりヴァイオリンを始める。2010年安田女子中学校を卒業後、プラハ音楽院に首席入学。第13回日本クラシック音楽コンクール小学校の部全国大会入選、第15回第4位、第10回KOBE国際音楽コンクール奨励賞、第59回60回全日本学生音楽コンクール大阪大会入選、いしかわミュージックアカデミー奨励賞、第50回コツィアン国際ヴァイオリンコンクール(チェコ)第1位、第35回チェココンセルヴァトワール・ギムナジウム国際コンクール最高位、第38回第1位を受賞するなど国内外のコンクールで入賞。2016年9月よりチェコフィルハーモニー管弦楽団オーケストラアカデミーに在籍予定。

2010年ドヴォルジャーク音楽祭出演。2011年よりドヴォルジャーク地方室内楽団に所属。広島平和創造基金より2年間奨学金を授与される。これまでに村上直子氏、石川静氏、中村英昭氏に師事、現在プラハ音楽院にてイージー・フィッシャー氏に師事。

おおさき ゆき

大崎 由貴(ピアノ)

広島市出身。7歳よりピアノを始める。広島大学付属高等学校を経て、東京藝術大学をアカンサス音楽賞、同声会賞を受賞し卒業。読売新人演奏会、同声会新人演奏会に出演。第10回北本ピアノコンクール第3位。ベーゼンドルファー東京にてランチタイムコンサートに出演。

エリザベト音楽大学国際音楽セミナー、ニース夏期国際アカデミーにおいて、ジャック・ルヴィエ氏のレッスンを受講、受講生選抜演奏会に推薦。これまでにピアノを奥田尚子、芹澤佳司、角野裕の各氏に、室内楽、合奏を山本正治、津田裕也、江口玲の各氏に師事。

現在東京藝術大学大学院修士課程在学中。